

障害者施設に財政サポートを



安土 忠男さん

上福岡障害者支援センター21は、チラシ配り、公園清掃、パン・クッキーの製造販売等の業務に身体・知的障がい者を参加させ、社会的に自立することを支援している。彼らは金額は低いが毎月給料を得ており、このことが「自立しよう」とする心の大きなよりどころになっていると思われる。週一ボランティアを始めて五年目になるが、厳しい財政事情から、狭いスペースで不服も言わず働く姿に接して、公的な財政支援の強化の必要性を痛感している。
(福岡武蔵野)

市民の声



安全かつ魅力的な遊具を



坂本 絵美さん

プール事故や全国で相次ぐ遊具の事故を受け、安全性の見直しから、運動公園や清見交通公園など、市内の公園から多くの遊具が撤去されました。それについて何の説明もなく、またかわる遊具が設置されままの所もあります。
ボール遊び禁止の整備された広場ではなく、魅力的な遊具を媒介にして、子どもたちは生き生きと遊び始めるのです。全身を使って思い切り遊びたい子どもたちの「今」に間に合うように、一日も早く公園に安全な遊具を戻してほしい。(北野)

※見学可能(要申し込み)



編集後記

合併後、初めての選挙が実施された。しかし、県議選をめぐる公職選挙法違反というあってはならない事件が起きてしまい、議会として痛恨の極みである。信頼回復と二度とこのような事件を起こさないとの決意のもと、五月十八日の臨時会において声明文を発表した。

今後、心新たに市民の信託にこたえるべく議会活動に精進し、福祉の向上、安全・安心なまちづくりを努めていかなければならない。

モンゴル出身の白鵬が横綱に昇進した。横綱伝達式では、「精神一到」という口上を述べた。「精神を集中して事に当たれば、いかなる難事でもなし遂げられないことはない」という意味だが、私たちの生活でも十分に考えさせられる言葉である。

議会日誌

- 5月18日 平成19年第2回臨時会
- 6月1日 平成19年第2回定例会(〜18日)
- 8月20日 平成19年第3回定例会招集告示
- 24日 議会運営委員会
- 30日 平成19年第3回定例会(予定)

※第3回定例会における請願締め切りは8月20日、午前10時です。

議会傍聴にお出かけください。

議会広報常任委員会

- 委員長 小峰 敏彦
- 副委員長 堀口 修一
- 委員 田村 法子
- 委員 前原かづえ
- 委員 岩崎 公夫
- 委員 小高 時男
- 委員 五十嵐 正明
- 委員 小川 愛子

市議会議員の時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されております。ご理解をお願いします。

